



と、小学生の熱気に思わず席を立ち、踊り出す方やソール節と一緒に歌われて大変盛り上がりました。その後、赤組と白組に分れ競技開始。第1競技は「パン食い競争」。車椅子に乗る人と押す人がペアとなり「よいどん」の合図と共に、ものすごい勢いでパンをくわえ次々にゴール。参加者の嬉しそうな表情が印象的でした。第2競技は「玉入れ」。1回戦、2回戦とも両組ほとんどのお手玉がパラソルに入り、白熱した展開。途中経過で白組リードと発表されると、白組から、バ

# 第15回 孫子老運動会

10月24日(水)、天寿園デイサービスセンターで、第15回孫子老運動会を開催。今年はデイサービスご利用者、宝光庵、虹の家のご入居の皆様にご参加を頂きました。オープニングは、可愛らしい美心幼稚園の園児さんによるマーチングバンド。懸命に演奏するかわい子ども達をご覧になり、参加の皆様は大変喜ばれました。



次に奥古閑小学校6年生の「よさこいソール節」の演舞が始まる。白組の優勝というアナウンスに、大盛り上がりを見せた運動会競技も全て終わり、最終結果の発表。シーンとした空気の中、「白組の優勝」というアナウンスに、白組全員による万歳がいつまでも続きました。今年もご利用者の皆様、ならびに美心幼稚園様、奥古閑小学校様と多くの皆様との協力をいただき、大変すばらしい孫子老運動会を開催することが出来ました。皆様には心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。



追記：ホームに帰って「ああ、やっぱり我が家が一番！」と感じたのは私だけでしょうか？ グループホーム虹の家 管理者 村上まゆみ

今年初めての試みとして、「お楽しみ交流会」を開催。西崎緑菘の会様を始め、ほればれのお母さんと子ども達との交流、天寿園職員柴田陽子氏の歌謡ショーなどの催しを行いました。当日は、ホームご入居者を中心に、デイサービスご利用者や、宝光庵、虹の家のご入居者が参加。西崎緑菘の会様による日本舞踊では、素敵な踊りを披露して頂き、参加された皆様より「踊りよかったですよー」との声。次に栄養部手作りのおやつを、ほればれのお母さんと子ども達からご入居者へプレゼント。その場で美味しく召し食べられている姿も…。最後に柴田洋子歌謡ショーでは、自慢の歌声を披露して頂きました。短い時間でしたが、皆さん終始笑顔で楽しんで頂けました。施設サービス部 ケアアシスタント 佐藤綾

## お楽しみ交流会



# 天寿園タイムズ 74号

《発行人》  
熊本市奥古閑町4375-1  
社会福祉法人寿量会  
総合ケアサポートセンター  
天寿園  
発行責任者 米満 淑恵  
TEL.223-0533  
FAX.223-2329

# 1泊2日の阿蘇旅行

虹の家も9月15日(土)で開設1周年を迎える事ができました。開設当初は入居の方も職員も戸惑うことが多かったようですが、今では安心して過ごしている様子を伺う事ができます。そこで今回、何か思い出を、ご家族の方と一緒に作りたいたいという思いから、一泊二日の阿蘇旅行を計画。「旅のよろこび株式会社」をお願いし、「安くて、温泉があつて、食事が美味しくて、バリアフリーな環境で、最後に送迎をしてくれるところ！」とわがままを言いましたが、私たちの希望を全部叶えていただき、阿蘇の雄大な景色もプラスされた阿蘇旅行の実現です！



10月10日(水)晴れ。入居者全員(9名)をはじめご家族や職員がレトロなバスに乗り込み、いよいよ出発。車中は外の景色を楽しんだり、歌ったり、お菓子を食べたり…今からこんなに元気で大丈夫？と心配するほどの盛り上がり。途中「道の駅・大津」



物・鯛ときのこの釜飯・赤牛のステーキと豪華絢爛です。こんなにたくさん食べきれないのでは？ という心配は不要でした!! しっかり眠った翌日には、縁起がいいといわれている白蛇を見に南阿蘇へ。途中おいしいと評判のパン屋さんに寄った後「あそ望の郷くぎの」に到着。阿蘇の山々をバックに記念撮影をし、昼食と買い物を楽しみ帰路へ。さすがに帰りの車内では少し疲れたお顔が見えました。

で休憩。本場の高菜飯やお土産売り場での試食も楽しめましたよ。部屋でゆっくりした後に向かった大浴場では、いつもと違う広いお風呂で「プールみたい！」と泳がれる方もいらっしやるほど。待ちに待った夕食は、刺身・天ぷら・鍋



